

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年理念に基づいた目標を棟ごとに職員で決め掲げている。その他に毎月のミーティングで具体的な目標も共有し掲げているが、目標に対しての評価がしっかり行えない月もあった。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	クリーン作戦にスタッフのみ参加。今年度はコミュニティ大会の見学に参加させて頂いた。毎月むくげ通信を発行し、区長様に回覧版に挟んで頂き配布している。また、散歩の時など地域の方とお会いした時は挨拶を行っている。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度の6月より運営推進会議開催できている。その際に行事や過ごし方等も踏まえ報告を行っている。その際にむくげ通信の配布も行っている。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	集団指導や加算等の各種手続きや提出書類等のアドバイスや説明を丁寧にして頂き、ケアや運営についても相談しながら進めている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内、外の研修会は全職種参加し、身体拘束についての研修を行い理解している。事業所内では身体拘束はゼロである。施錠は夜間のみ行っている。事業所内で定期的に勉強会を行いスピーチロックを使わないよう職員同士で注意しあえる環境造りに努めている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止のマニュアル作成済み、必要時修正行っていく。法人内での勉強会の他に、事業所内でも具体的に例をあげ実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は参加していない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	見学、申し込み時から料金や加算算定について、事細かく説明している。途中からの入退所においても日割り計算であることを理解してもらっている。改定等で料金変更時は、書面を用意し、同意を頂いている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	談話室に意見箱を設置し、法人内にも第三者機関があることは契約時に説明している。ご家族が当事業所へ気兼ねなく話せる関係作りに努めている。多少の制限はあるが、面会緩和により居室もしくは談話室にて過ごして頂けるようになった為、ご家族様とのコミュニケーションも図りやすくなった。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のミーティングや面談などで意見を吸い上げ業務改善や効率化に繋げている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キャリア段位制度を取り入れ、個々の能力に応じた給与体制となっている。短時間労働や育児、介護休暇にも対応した勤務体制をとっている。就業規定が完備されており、変更時は説明がなされ納得を得られるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に一度、また必要時に職員一人ひとり個別面談を行い、モチベーションアップにも繋げている。年に二度チェック表を利用し、自己評価、上司評価を行いスキルアップに繋げている。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の勉強会が再開され、研修に参加できる環境になった。当日出勤等で出席できなかったスタッフにはビデオ配信された動画を確認しレポート提出を行い全員参加できている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修を通し、多職種との交流を図ったり、事業所カフェに参加し市内の同業者と話し合ったりしていたが今年度は行っていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援の観点も含め、調理の下準備や園芸、洗濯物干し等の生活の一部として、職員と共に入居者様が主体となり取り組んでいる。編み物等の手芸が今年度は積極的に取り組めていなかった。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会制限緩和となり、15分間ではあるが直接面会ができるようになった。面会の期間は1週間に一回で予約制となっている。窓越しの面会も引き続き行っており、柔軟に対応している。			

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様のお話を傾聴し背景に隠れている事を職員間で共有し、ご家族様にも代弁し協力依頼している。外出や食べたい物等思いをくみ取れるよう努めている。バックグラウンドを活用し入居者様同士の関りを多く取り入れ早く慣れて頂くよう工夫している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントや課題評価を日々関わる介護職員から情報を集め、ケアマネ主体で課題整理し、可能な限り本人様、ご家族様の意向を実現、反映している。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン実施項目については、タブレット端末を利用し、実施しその都度入力している。未実施の場合も理由を入力することで、評価しやすい。毎日の振り返りを行うことで情報を共有し、共通意識で実践に取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所に対応困難時は、本人やご家族様の意向を十分に理解した上で、必要に応じて訪問診療や訪問看護、相談員等、法人内で相談できる環境があるので、個々のニーズに合うサービスが提供できるよう努めている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年地域のクリーン作戦やグランドゴルフ、体操クラブと地域行事に職員と参加していたが、今年度は感染対策継続の為不参加、コミュニティー大会は見学にて参加した。	地域の参加者も従来通りの参加人数ではなかった、来年度に向け参加者を増やしていきたい。また、育成会も無くなってしまった為、行政区で取り組みながら活動していきたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居後もかかりつけ医の診断、往診を受けている。歯科往診も必要に応じて依頼している。受診の際は症状や基本情報を記載した情報連携票を医療機関に提出して情報共有している。個別受診票に記録を残している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力機関である金上病院では特に病状の把握がしやすく、入院時情報として介護サマリーを医療機関に提出している。入院中も主治医や看護師より情報を伺い、早期退院に向けた話しや退院前カンファレンスに参加して協力を得ている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化指針を整備し、入居時は終末期指針についての説明、同意を頂いている。重度化した場合、必要に応じて主治医、ご家族様と話し合いを設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故発生時マニュアルを整備し、AEDの使用方法や急変時の対応の勉強会を行い、動画で撮影し、全員が理解できるように取り組んでいる。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害マニュアルを整備し、夜間想定での避難訓練や水害時避難訓練を法人連携や地域の方々に参加して頂き実施している。消防署に指導頂き消火訓練も行っているが現在はコロナ禍でむくげのみで実施。非常食も3~5日分備蓄している。	水害訓練は、ゆうゆうホームから送迎車で迎えに来てくれる体制になっている。災害の恐れがある場合は早い段階で相談し、すぐ対応できる体制を整えている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室に入る際は、ノックをし断りを得てから入室している。一人ひとりの性格や思いを汲み取り、自尊心を傷つけないように丁寧な言葉使いを心掛けている。ユニットごとに「言葉使いに気を付けましょう」等の目標を掲げ取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴日等は清潔保持の観点からある程度決めてはいるが、気分がのらない方は翌日に入ってもらったり、着替えと清拭に変更したり、本人の意向やペースを大切にケアに当たっている。食事時間や就寝、起床時間等も無理強いがない様に心がけている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事の下ごしらえを職員と共に食事作りを楽しんでいる。行事メニューや季節の食材も取り込み昔の作り方(すり鉢使用)で、ずんだ餡を作りおはぎにして食べたりしている。個々の嚥下機能に合わせた食形態を提供している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	指定避難所の利用が困難な方も、徒歩や車での自主避難を呼びかけていく必要がある。また、家族同士で共有しておかなくては行けないが、それもまだできていない状態である。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理栄養士の献立に基づきバランスの取れた食事を提供している。ご家族やご本人の意向に応じ、在宅時の食習慣も継続で提供できている。便秘予防の為、乳製品を毎日提供している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアは欠かさず行い、個々に合わせた支援内容を提供し、肺炎予防や口腔内維持に努めている。口腔内の問題が生じた際は、STや家族に相談し早期治療に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様1人1人の排泄パターンを把握し必要に応じトイレ誘導することで習慣化、自立支援に努めている。夜間は声掛けや、定時誘導で皮膚トラブルを防ぐことに繋がっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴表はあるがその日の本人の気分に合わせて入浴して頂いている。菖蒲湯や柚子湯といった季節の行事に合わせた入浴も大変喜んでもらっている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に就寝時間は異なる為、落ち着いて眠りにつけるように、入床する時間の配慮や居室の温度、掛物の調節を行っている。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	最新の処方箋をファイリングし必要時直ぐに参照できるようにしている。担当がしっかり把握、管理し職員間で情報共有している。服薬に関しては基本的に主治医から説明を受けて服薬介助している。薬剤師とも気軽に問い合わせできる関係を築けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調理、洗濯物干しや畳み方などその方の得意とすることや能力に合わせて役割活動を行い、支えあいながら楽しみを持って生活している。誕生日など本人の食べたい物の希望を取り提供している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は入居者様の行きたいところを聞いて外出していたが現在はコロナ禍で病院受診以外の外出は行っていない。天気の良い日は外に出て散歩や、ウッドデッキで体操やレクリエーションを行っている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は欲しいものがあれば、立替費にて一緒に買い物したり、外出していたが、現在はコロナ禍で、職員が買い物に行ったり、ご家族様に購入依頼している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフが家族に電話をする際に、入居者様とも会話して頂いたり、耳が遠い方は職員が間に入り、会話支援している。年末には入居者1人1人が年賀状を作成し家族に送っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内はオールバリアフリーとなっており段差がなく、歩行しやすい環境になっている。居室やトイレの認識が困難な方には表札や目印を付けるなど理解できるように工夫している。食席もテブラを使用し名前を貼り付け混乱の無いようにしている。季節の行事を大切にし、お正月には絵馬を書いて頂いたり、書初めやだんご刺しをし、ホールに飾った。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に実態調査を経て考えられるリスクを事前に予想して職員間で共有する。ご本人様の愛用されている物などをむくげに持ってきて頂き、安			

				心感を得やすい環境を整えるが、入居時は不安なことが多い為、声掛けをこまめに行い、何が障害となっているかを見極め安心して過ごして頂ける様に努めている			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事前に本人様や、ご家族様に生活歴等を聞き取りをして把握に努めている。また、福祉サービスを受けておられたら、事業所からの情報収集を行い本人様が安心して生活できるよう活かしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様同士の関係性を把握し、食事の席や外出時のメンバーを考慮している役割活動やクラブ活動を取り入れ入居者様同士の接点や共に支えあっていることを実感してもらえるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様とご家族様から今までの生活習慣についての聞き取りを行い、本人様のリズムを崩さないように努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実際にご自宅で使用されていた家具や衣類、ご本人様が大切にされていた物等をご家族様にも事前に説明し用意して頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室にご家族様の写真を壁に飾っている方もいる
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は衣類等の買い物や、外出等行っていたが、コロナ禍になり感染対策の観点より、他の方との接触を避けるために、居室で過ごしていた日数を設け、本人様とご家族様の同意の元外出の機会を設けている。	年末年始に外出した方はいたのか？ 外出者は3名おり、感染対策に気を付けて頂き、自宅で食事や団欒をして過ごして頂いた。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様がどうしたいかを1番に考え、できる事、できない事、わかること、わからない事の留意点を職員で話し合い、一人一人の状態を把握し活動、参加を促している。			



47		本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様の意向やゆうゆうホームの リハスタッフからのアドバイスも貰い ながら、生活の中に取り入れ、職員 と共に取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々に関わったり、交流することがで きている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域に出での活動、交流がコロナ禍 となり実施できていないことが未だ多 くある、天気の良い日の散歩の際 に、挨拶を交わし、声をかけて頂く等 の交流は持っている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活や、調理、園芸等を行う 時も、職員と共に参加し、職員との良 好な関係性を築くよう努めている。地 域の方との交流がまだまだ少ないが 感染対策、状況判断し交流の機会を 設けていく。	取り組みとしてはできていると感じる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	